概要

このケーススタディは、米国全土で300以上の金融サービスセンターを管理する現金チェックおよびローンプロバイダーに関する調査です。彼らは、紙の注文と電子メールの承認を含む購入のための手動プロセスを置き換えるシステムを必要としていました。手動プロセスでは、購入に対する事前の可視性が欠落していました。Coupa は、相互に運営される複数の部門の支出に関するレポートと可視性を提供しました。Coupaの顧客として、彼らはすべての管理購入と私たちのプラットフォームを通じてすべての請求を行います。

構成メトリック

* ユーザー数: 106
* サプライヤー: 2919
* アカウント: 39K 有効なアカウント
* ホストされたカタログ項目: 1100
* パンチアウトとcXML POと請求書の接続:オフィスデポ、インサイトグローバル

統合の概要

* サプライヤー(GPからクーパへ)
* アカウント (GP からクーパまで)
* 承認済み請求書 (クーパから GP への支払い)
* 請求書支払 (GP からクーパ)

今後、2 つの外部購買システムを使用して、さらに 2 つの Coupa 標準統合が計画されています。

実装の主な特徴

* 4つの統合ポイントでGP統合を成功
* 他の顧客に再利用できるカスタマイズされた請求書統合

主な課題

* 異なる店舗の場所に使用される GP の 90 個のデータベース。Coupa は単一のデータベースと統合するだけなので、Coupa 統合チームは複数のデータベースにデータを割り当てるプロセスを開発する必要がありました。
* 要件の 1 つは、請求明細行金額に基づいて税金と送料の加重配分を含む分割請求との承認請求書の統合でした。